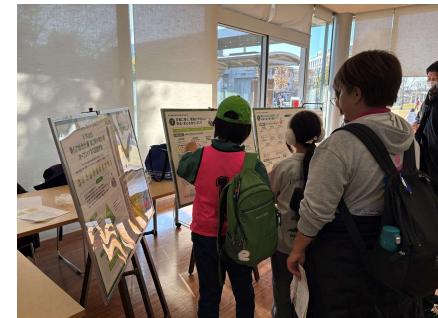


# オープンハウス型説明会の実施報告について

第6次総合計画第2期中期計画策定にあたり、総合計画の概要や3つの重点施策をまとめたパネルを展示し、職員との1対1の対話を通じて、市民の皆さまから幅広いご意見を伺う「オープンハウス型説明会」を開催

日時	場所	参加人数
11/29（土）10時～14時	アル・プラザ宇治東	78人
11/29（土）10時～14時	コナントンJR宇治駅北店	67人
12/6（土）10時～14時	京都文教大学 (ともいき(共生)フェスティバル2025)	81人



## 結果の概要

3会場でのシールアンケートでは、「災害に強いまちづくり（58枚）」がもっとも意見が多く集まった施策の視点で、次いで「犯罪や事故を未然に防ぐ安全なまちづくり（53枚）」、「誰もが住みやすい地域づくり（40枚）」となりました。

年代別でもっともシールが多かったのは以下の取組です。

- 0～18歳：子どもの学びと居場所の創出（14枚）
- 19～40歳：犯罪や事故を未然に防ぐ安全なまちづくり（11枚）
- 41～64歳：災害に強いまちづくり（18枚）
- 65歳以上：災害に強いまちづくり（24枚）

## その他意見

- 0歳～18歳
  - ・みんなで遊べるキレイな公園がほしい。
- 19歳～40歳
  - ・みんなが楽しく暮らせるまちに！
- 41歳～64歳
  - ・子育て世代への経済的な支援をもっとしてほしい。
  - ・道を広くしてほしい。
- 65歳以上
  - ・地域バスか乗り合いのタクシーほしい。